



いのちを見つめる強調月間

本来ならば、いのちを見つめる強調月間の一環として今日が授業参観の日でした。楽しみにしていたご家庭の皆様、きっと職場からお休みをもらっていただいていたことでしょうか。本当に恨めしいコロナですが、そんな中でも、子供たちのいのちを見つめる学習は続いています。道徳授業の様子は、本日のHP及び来週の学校だよりでお知らせします。

劇団「風の子九州」がやってきた！～本物の迫力に引き込まれる子供たち～



佐世保市の事業「青少年劇場」に応募し、劇団「風の子九州」の舞台「このゆびと～まれ」を鑑賞することができました。目の前で繰り広げられる大きな舞台と役者さんの演技。画面越しではない本物の迫力に圧倒され、劇の世界に引き込まれた子供たちでした。

お話は主人公のヒロが優等生だけど遊び方を知らないマモルを巻き込んで空想の世界で冒険をするというもの。悪いことをした(友だちの作文を破った)マモルと、それを知りながら自分が疑われてもマモルをかばって本当のことを言わないヒロ。子供たちはそんなヒロやマモルに自分を同化させながら、心を動かしていました。そして遊びを知らなかったヒロが、空想の冒険で自信を取り戻していくクライマックス。子供たちから自然に手拍子が沸き起こりました。

子供の心をぐっとつかんだ今回の舞台。コロナ禍で我慢ばかりだった子供たちに、大きなプレゼントとなりました。我慢ばかりでは、子供は育ちませんものね！



力作がそろいました

各学年で取り組んだ力作が階段の学年掲示板にそろっています。本当は直接見ていただきたいのですが…。

絵を見れば、子供たちのいろいろな心が見えてくることがあります。大きく口を開けてのびのびと描かれた作品に、子供たちの素直さと力強さを感じます。

また、俳句コーナーには春の句が並んでいます。子供らしいその感性に、読んだ大人もほっこりします。選ばれた句だけでなく、どの子にも豊かな感性が感じられます。

学校にお越しの際には、ちょっと覗いてみてください。

子供たちの句が新聞に載りました (5月22日付長崎新聞 「メクル」のコーナー)

- | | | | |
|----------------------|----|----|----|
| 「野原にね えがおあふれる たんぼぼの」 | 4年 | 尾崎 | 心結 |
| 「風船が ゆらゆらだれの 春の空」 | 5年 | 田代 | 優人 |
| 「たれさがる ふじの花は たきのよう」 | 6年 | 木寺 | 春翔 |





ICT を力に！～ICT 支援員のチャレンジ～

本校に週 1 回来ていただいている ICT 支援員の石井先生がとっても優秀です！子供たちが毎日パソコンを自分からさわられるように（パソコンの技術を上達させるため）パソコン担当の巻澤先生と養護教諭の蓑津先生と相談しながら「健康観察ソフト」を開発していただきました。低学年用と高学年用で 2 種類あります。

子供たちは朝学校に来たら、自分でパソコンを立ち上げ、健康観察に入ります。朝の体調や自分の体温を書き込むだけでなく、朝の気分も絵で選ぶことができます。また、高学年では選ぶ気分の種類を多くしたり、気になることがあったら、担任にメッセージを送ったりすることもできます。

教師は子供たちの結果を集約して把握できます。その日何だか気分が乗らないなどと、普段はわかりにくいことも把握して支援に生かすことができます。また、悩み事がある時など、子供からのメッセージにすぐに対応することもできます。一石二鳥も三鳥もありそうです。このシステムが、周りに広がると良いなあと考えているところです。

さて、まもなく準備が整い次第、子供たちにタブレットを持ち帰らせることとなります。楽しく安全に学習できるよう、保護者の皆様にも改めてご協力をお願いいたします。

校長室の窓から①～なんとすごい吉井北小の地域！～

吉井コミュニティセンター内に「福井洞窟ミュージアム」がオープンしました。もう行かれましたか？福井洞窟は国の史跡で、出土品は国の重要文化財になっているというとても貴重な遺跡です。また、本校の裏山に広がる「直谷城址」。これは県の遺跡の指定を受けている、これもとても重要な遺跡です。

吉井北小学校の校区には、こんな重要な遺跡が 2 つもあるのです。すごいことだと思いませんか？これらを本校は地域の宝として学び、受け継いでいきたいと思っています。本校では 3 年生で直谷城址の概略を、6 年生で福井洞窟について総合的な学習の一環として学習していく予定です。

さて、福井洞窟遺跡が佐世保市内外の方々の興味を引いているところですが、直谷城址も皆さんに知ってもらいたいと考えていたところ・・・先日 6/9（水）聖和女子中学・高等学校英会話部の皆さんが、体験学習に直谷城址に来られました。これから直谷城について調べて、それを英語で発信するそうです。「文化マンス」や島瀬美術センターで発表を予定されています。本校だけでなく、他校の児童生徒の皆さんが学んでくださることは非常にうれしいことです。

本校も、自校の地域に誇りをもって、自校ならではの学びを展開してほしいと思っています。



自学終了者！

自主学習に積極的に取り組んでいる子供が増えました。また、学年によって、指導に上手に利用しています。「自主学習で漢字学習をがんばったら、テストの表裏とも初めて 100 点取れた！」と喜んだ子もいたそうです。また、内容も進化してきました。中には英語の学習のみで 1 冊仕上げた子どもがいました。子供新聞の記事を読み込んで感想を書いた子も。その新聞のテーマが「イスラエル・パレスチナ問題」。子どもの興味はすごいですね。自主学習を通してどんどん自分の興味を広げてほしいものです。

6/2 6年 山口 りんかさん(3冊目)

6/7 6年 吉田 ゆのさん(2冊目) 田代 菜々子さん(2冊目)

6/9 6年 吉田 ゆのさん(3冊目)

